クラウド時代のIT資産管理入門～基礎編～（4119179）

クラウド時代のIT資産管理は、IT資産の保有からITサービスの利用へと移行しています。これからのIT資産管理はIT基盤全体を会計・契約等と結びつけて統制管理する必要があります。本講座は、従来のIT資産管理のみならず、クラウド移行課題、マルチデバイス管理、コンプライアンス課題等、多岐に渡るIT資産管理の変化トレンドとその対策を理解し、実践するための基礎知識を体系的に学ぶ講座です。初めてご担当される方、基礎から学びたい方に適しています。

開催日時	2019年5月20日(月) 10:00-17:00
カテゴリー	共通業務（契約管理、BCP、コンプライアンス、人的資産管理、人材育成、資産管理）・セキュリティ・システム監査 専門スキル
講師	甲田展子 氏 （株式会社アエルプランニング　代表取締役 ） 1982年㈱キユーピーに入社。その後、ＮＥＣのセールスエンジニア、ソフトメーカーのマーケティング・企画職を経て、1992年 有現会社 アエルプランニングを設立 代表取締役となる。1996年、株式会社化。インターネットビジネスを早期から予測し、それに取り組み、ＩＴアウトソーシングの立ち上げ、IT関連サービスコンサルティングを数多くてがける。 ITサービス時代への移行とともに2011年より、草創期から取り組んでいたIT資産管理コンサルティング事業に注力をしている。 主な著作 『IT資産管理のコツ』 セルバ出版 『クラウド時代のIT資産管理』 中経出版
参加費	ＪＵＡＳ会員/ITC：33,000円 一般：42,000円（１名様あたり　消費税込み、テキスト込み）【受講権利枚数1枚】
会場	一般社団法人日本情報システム・ユーザー協会（日本橋堀留町2丁目ビル2階）
対象	これからIT資産管理、ソフトウェア資産管理に関わる方 初級
開催形式	講義、グループ演習
定員	20名
取得ポイント	※ITC実践力ポイント対象のセミナーです。（2時間1ポイント）
ITCA認定時間	6

主な内容

＜受講者の声＞
・基礎的な内容だが、展開性のあるものだった。
・全体を通してわかりやすく、課題に対して事例を交えて回答いただいた。ワークショップで同じような課題を持っている方と意見を共有できた。
・IT資産管理について考える際の視野が広がった。他社の悩みや考え方を聞くことができ参考になった。
・基礎から学び直すことができ、資産管理という点ではとてもよかった。
・自分には少し難しいかと思いましたが、具体的な説明もありわかりやすかった。
・講義でIT資産についての知識を得ることができ、ワークショップで新しい視点を知ることができた。

IT資産管理の基礎理解を目的とし、IT資産管理の全体像や主要キーワードを学びます。特にこれからIT資産管理、ソフトウェア資産管理に関わる方向けの入門コースです。IT資産管理、ソフトウェア資産管理を知らない方にもわかりやすい内容になっています。またＩＴ資産管理を取り巻く環境の変化についても取り上げていますので、最新の動向を把握することもできます。

◆プログラム
　IT資産管理とは何か
　IT資産管理戦略の理解
　IT資産管理ステークホルダーと役割
　オンプレミスとクラウドの関係
　IT資産管理の導入
　IT資産管理市場トレンド
　IT資産管理の基礎理解
　IT資産管理と関連標準および法規
　ソフトウェア資産管理

◆演習
演習1 自社のためのIT資産管理の管理レベル診断

自社のIT資産管理のレベルを自己診断する演習です。自社が今、どの水準のIT資産管理のレベルかをISO19770-1ベースに行い、自社の現状を把握するための演習です。